

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	駒っ子が駆けるまち事業
事業主体 (連絡先)	駒ヶ根市 駒ヶ根市教育委員会 社会教育課 0265-83-2111 内線 723
事業区分	(3) 教育・文化振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	477,634 円 (うち支援金 : 358,000 円)

### 事業内容

子ども達が、元オリンピック選手の青戸慎司氏が自ら作成した「かけっこマニュアル」を基に、「かけっこ」の指導を受けることで、体力の向上を図り、さらに、地域全体でスポーツ推進に取り組む体制を構築。

また、子ども達が継続的に「かけっこ」を続けるためのツールとして、青戸氏が考えた「かけっこ検定」を作成し試行した。

○かけっこ教室 4回開催

11月13日 東伊那小学校グランド

12月4日 赤穂小学校体育館

1月21日 駒ヶ根市民体育館

2月18日 駒ヶ根市民体育館 (検定試行)



【最終回のかけっこ教室で  
かけっこ検定試行の風景】

### 【目標・ねらい】

- ① 小学生の参加申し込み 200名
- ② 指導者の参加 各回10名
- ③ 運動が好きになる子どもの増加
- ④ かけっこ検定作成

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 小学生の参加申込者 202名 (目標達成)
- ② 指導者の参加 各回11名
- ③ 運動が好きになった子ども  
最終回参加者中「好きになった」との回答94%  
(アンケート調査より)

※自己評価【 A 】

### 【理由】

小学生の参加申込者数が目標以上であった。また、90%以上が運動を好きになっている。懸案であった「かけっこ検定」を作成できた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き「かけっこ教室」を開催していく。また、子ども達が継続的に「かけっこ」を続けるモチベーションのツールとして、「かけっこ検定」を作成した。モデル校を選定し、5月頃から1年間実施し、子ども達の成長やその成果を検証していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある